



ふじのくに ⇄ せかい
演劇祭

World Theatre Festival Shizuoka 2018

スパック
SPACシアタークルー

ボランティア大募集

2018年のゴールデンウィークに開催する「ふじのくに ⇄ せかい演劇祭」を、SPACのスタッフと一緒に盛り上げ、支えてくださるボランティアを募集いたします！ SPAC-静岡県舞台芸術センターは静岡芸術劇場と舞台芸術公園で活動をしている県立の劇団です。そこでは俳優やスタッフとともに、「シアタークルー」というボランティアスタッフが、劇場の活動を支えています。中学生から80代までの幅広い世代の方々が、それぞれの興味やライフスタイルにあわせて活躍中。あなたもボランティアスタッフとして演劇祭に参加してみませんか？

「ふじのくに ⇄ せかい演劇祭」って？ SPACが主催する国際演劇祭です。SPAC芸術総監督・宮城聡が演出する作品や、国内外の優れた舞台作品の数々を、ここ“ふじのくに”静岡で上演します。公演のほか、トークイベントや舞台芸術公園内お茶畑でのお茶摘み体験など多彩な企画も実施。演劇や芸術文化活動を通じて、アーティスト、観客、地域の人々が集い、交流するフェスティバルです。



photo: HIRAO Masashi



photo: HIRAO Masashi



photo: HIRAO Masashi

現役シアタークルーの声

◆活動の魅力は？

- ・演劇に身近に触れることで、視野が広がりました。
- ・静岡が誇る県の劇団・劇場のお手伝いができます。お客様の満足なされた表情や笑顔をみたときは、何よりうれしいです。
- ・感性の違ういろんな方々と接することで、新しい知り合いもできました。
- ・国内でも稀有な「県が劇団をもつ」静岡で、その一端のお手伝いをするという充実感。

◆応募を考えているみなさんへ一言

- ・日常生活に弾みをつけたい方、ぜひお越しください。一緒に心がワクワクする瞬間を体感しましょう。
- ・活動する中で、上手いかないことや一筋縄ではいかないこともありますが、お客さんやSPACのスタッフとも違う視点で舞台や人との出会いを楽しめます。
- ・少しでも興味がある方、まずは説明会に話だけでも聞きに来てください！
- ・日々の喧騒を離れ、ひととき物語の世界へご一緒に……
自分の時間を上手に使って舞台創りのお手伝いをしてみませんか？

※演劇祭終了後、ご希望の方は、劇場運営を通年でサポートするボランティアとして、引き続き活動していただくこともできます。

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

芸術総監督 宮城聡

スパック= 静岡県舞台芸術センター